

教養講座：ことばとメディア I

【講座内容】

本講座の目的は、ことばを通してメディアリテラシー能力を身に付けることである。意味論、語用論や談話分析の基本的な知識を学びつつ、テレビのニュースや番組、テレビコマーシャル、新聞記事、広告などマスメディアで使われていることばの裏側にある産出者の意図、価値観、イデオロギーや社会背景を読み解くことを目標とする。ふだん我々が視聴しているマスメディアで使われる言語表現や文脈には発信者や組織の意図やイデオロギーが反映されている。1つの現実を報道するためには、ことばの選び方、表現や文脈の選択により様々な形で発信され、それにより受信者の解釈が生まれることを、実際の分析により明らかにする。授業では、新聞、ニュース番組や広告などの題材について事例を分析、解析し、その後、受講者にも資料を配布し、グループで実際に分析を試し、結果について簡単に発表してもらう。

【重点を置く学習内容】

メディアリテラシー

【受講対象者】

本講座はオープンアカデミーの日本語クラス上級レベル以上の日本語学習者の方が対象です。

【テキスト】

講師作成の教材・レジュメ等を電子配布

【各回の内容（全6回）】

- 1回：メディアで使われることばとことばの意味
- 2回：広告で使われることば
- 3回：テレビコマーシャルで使われることば
- 4回：新聞で使われることば
- 5回：分析試論
- 6回：分析発表とまとめ